

2022年12月9日
プレスリリース No.032-22

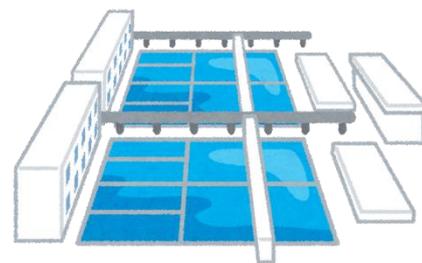
県職員と考える、これからの水道のあり方とは？

ゲスト講義「水道と街作り～あなたの街に新しい形の水道を～」

静岡文化芸術大学は、デザイン学部専門科目「環境計画」(担当:中野民雄准教授)にて、静岡県企業局西部事務所水質管理センター・東城 大センター長を迎え、持続可能な水道と、生活や街を通した視点から今後の水道のあり方を考える特別講義を行います。

■持続可能な水道を考える

現在、水道を取り巻く環境は厳しく、設備の老朽劣化、給水収益の減少などの課題が山積しており、水道事業者側からだけでなく、水道利用者の意見もふまえて解決していかなければなりません。本講義では、デザイン学科で建築・環境領域を専門に学ぶ学生の視点から、持続可能な水道を目指し、静岡県職員と共に持続可能な水道システムについて意見交換します。本学学生にとっても、命にかかるインフラである水道を知ることで、どのように街に組み込むかなどを考えるきっかけとなることを期待します。



■情報発信と若い世代へのアウトリーチ

企業局西部事務所浄水場では、これまで子供たちの総合学習の一環として周辺市町の小学校をはじめとした多くの学校や団体の見学を受け入れ、水や水道に関する情報発信を行っています。今年度は、大学生のインターンシップを受け入れ、水道の基礎的な内容の説明と実設備の点検作業や薬品注入量決定の試験を体験してもらうことを通じて、学生から多くのアイデアを引き出しています。

■実施概要

【日時】2022年12月16日(金) 9:00～10:30

【会場】静岡文化芸術大学 南棟 379 中講義室

【受講者】デザイン学部 デザイン学科 2～4 年次学生

【担当教員】中野 民雄 准教授(デザイン学科長) 専門:建築環境・設備、スマートデザイン、省エネルギー・省資源

【講義概要】デザイン学部専門科目「環境計画」

地球環境問題へのアプローチや持続可能な社会の形成を視野に入れて、建築やデザインの立場から快適な建築環境を実現するための知識・技術・環境計画の手法を習得する。

<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 企画室

Tel. 053-457-6113(平日 8:30～18:00) / Fax. 053-457-6123

Email. kikaku@suac.ac.jp

公式 Web サイト

